

# グラフ かごしま

GRAPH KAGOSHIMA

Vol.  
437

平成15年11月1日発行  
隔月1回1日発行  
昭和44年8月20日  
第3種郵便物認可

◎特集

## 奄美

を見つめる

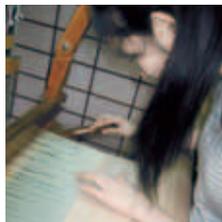
奄美群島日本復帰50周年



◎県内各地から  
「伝来」  
（種子島・紫芋）



鹿児島県



ひと・最前線

染織作家 **赤峰舞** さん  
あかみね まい

「特集」

**奄美** を見つめる

奄美群島日本復帰50周年

小特集

まもなく九州新幹線開業

5代目『つばめ』プロジェクト

県政トピックス

- かごしま材を韓国へかごしま材輸出入業務協定調印式
- 第6回鹿児島・全羅北道交流会議
- 上海観光ミッションの派遣
- 世界の奄美人大会  
あまのひとまつり
- 奄美群島日本復帰50周年記念貨幣打初め式
- 新収蔵の「薩英戦争絵巻」を展示
- 黎明館企画特別展「激動の明治維新」で〜
- 第18回世界宇宙飛行士会議 in かごしま講演会
- ブラジル県人会創立90周年記念式典
- 全国産業観光フォーラム in かごしま2003

14

12

6

4





## 情報ボックス

「お知らせ・催し物案内・県政広報番組」

18

## 県政Q&A

鹿児島がいちばん!

24

## 県内各地から

「伝来」 ～種子島・紫芋～

26

イベントカレンダー

## かごしま味かると

「ぎのこレバーのマッチングコンテナー」  
～第17回県きのご料理コンクール 一般の部 優秀賞～

32

## かごしまの昔話

無精比べ

34



### 表紙写真紹介

#### 「奄美日本復帰に歓喜する住民」

奄美群島を日本に返還するという「ダレス声明」が発表されると、住民の喜びは一気に頂点に達した。当時この写真を撮影した県広報課職員は「とにかく人々は日本復帰に向けて必死だったから、ダレス声明が発表されたときの喜びは大変なものだった。」と話している。この写真のほか、当職員により撮影された復帰当時の奄美の写真83点を、現在かごしま県民交流センター6階の「県政写真・ポスターギャラリー」で展示している。

GRAPH KAGOSHIMA

グラフ  
かごしま

グラフかごしまの購読料は  
年間1,300円(送料込み)  
申込みは県広報協会(県庁広報課内)  
TEL099-286-5065まで

インターネットで県政情報にアクセス!  
鹿児島県ホームページアドレス

<http://chukakunet.pref.kagoshima.jp>

携帯電話用ホームページアドレス

<http://mobile.pref.kagoshima.jp/>

グラフかごしまに関するご意見、  
ご感想をお聞かせください。

〒890-8577鹿児島市鴨池新町10番1号

TEL099-286-2095

FAX099-286-2119

E-mail [ekago@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:ekago@pref.kagoshima.lg.jp)

# お気に入りの 一枚をつくりたい



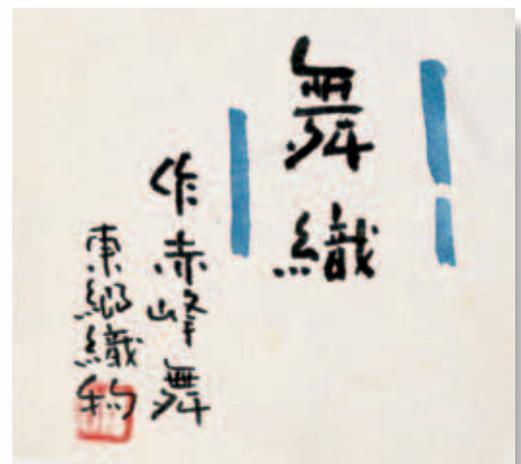
染織作家

赤峰 舞さん

Mai Akamine

プロフィール 1977年大分県生まれ。小学生のときに家族と共に根占町に移住。鹿児島東高校国際教養科を卒業後、奈良芸術短大に進学し、同短大の専攻科に進む。現在、「舞織」というブランドを持つプロの染織作家として活躍。

不思議な人だ。  
多くは語らない。やわらかな笑顔。  
一本の糸から一枚の布を織る。経糸12  
60本、一反約13m。言葉にしてしまえば、  
たった二行の作業を彼女は二か月かける。  
「織るのが遅いんですよ」と控えめだが、  
決して手を抜かない彼女の姿勢をその  
強い瞳が語る。  
彼女が織るのは絵羽だ。同じ柄の繰り  
返してではなく、一反の布を裁断し、着物に  
仕立てたとき、ひとつのデザインになる  
ように計算されたものだ。人目を引く  
奇抜さではなく、永く愛されるものを  
求めている。  
いったん織り始めると、もう変更はき  
かない。完成形は最後まで彼女の頭の中  
にだけある。



# 冷静な姿勢が新たなデザインを育てる。



織りをはじめたきっかけは？

芸術関係の勉強がたくて高校の美術の先生に聞いたら、「ここ（奈良芸芸術短大）がいいよっていうんで。普通の学校にいつても、どうにもならないから、好きなことしとけて感じて。」

子供の頃は舞妓さんにあこがれてたから、着物が好きだったのかな。短大に入るときは染めをしようと思ってたんですけど、結局、織りにしたんですけど。染織コースは10人。そのうち織りはたった3人。わたし以外の2人はもう織りはしてないです。

プロになったきっかけは？

東郷織物の永江先生（下段参照）に巡り合ったことです。緋を勉強していた短大で、薩摩緋<sup>さつまび</sup>っていうのがあって聞いて。薩摩には紬<sup>つむぎ</sup>はあるけど、緋は聞いたことがない。それで、東郷織物を訪ねていったんです。何点か永江先生にみせたものの中で、卒業制作でつくったものをギャラリーにかざってみようといわれて。そしたら、後から電話がかかってくるので買いたい人がいるからって。買い手は、お茶か、お花をさされている方だったらいいんですけど、教室で「今日の着物、すごく素敵」って言われたんだって聞いて、売るつもりで見せたわけではなかったんですけど、買っていたでよかったですねって思いました。

デザインはどうやって？

日頃からためています。こんな形がおもしろいとか。色がきれいとか。こういう柄をつくりたいなってところから、柄を活かす色とか、こういう素材でやったらいいかなとか。やりたいことをためています。織り出したら、百点満点に近いすごいのができるぞって思ってるんですけど、織り出したら冷静になって、あくまただめだつて。次、がんばろうって思います。

学生時代とプロになってからの違いは？

あんまりないかな。でも、制約ができたというか。着れるものをつくらなきゃいけないというか。着物らしくというか。以前は絵を描く感覚でつくっていたけど、それだとちょっと着物としては着れない。仕立てて、着物になってだれかが着たらきれいだろうなって。買ってくれた人がお気に入り一枚になるようなものを作っていきたいです。

## 舞織（まいおり）

「舞織」は永江明夫氏（88）が命名。永江氏は、大正4年、奄美大島生まれ。大島紬の締め機を発明した故永江伊栄温氏の四代目にあたり、現代薩摩緋の礎を築き、平成9年に宮崎県文化賞、平成10年に黄綬褒章を受賞した巨匠だ。同氏の経営する東郷織物では薩摩緋、大島紬、夏大島の3種類を主に生産している。

しかし、赤峰舞の作品は東郷織物の絹糸こそ使っているが、大島紬でも薩摩緋でもない。「舞織」という独自のブランドで、東京や関西などに販売されている。作品には、一つひとつ永江氏が和紙に手書きした証票（右頁）をつける。永江氏は次のようにエールを送る。

ブランド品であれば名が通るが、まったくの新人で、あまりみたことのないのは受け入れられにくい伝統の世界。私自身、薩摩緋を復活させ、受け入れられるまで10年かかった。簡単ではない世界だが、新しい世界に挑戦するといふのはやりがいがある。

だれかがどこかで（新人が）通じる道をつくっていかないとけない。そういう意味で「舞織」はうちで育ててみようと思った。きりきりしないで「所懸命やつてほしい。」

### ◆東郷織物工場

（宮崎県都城市天神3-6）  
TEL0986（22）1895

### ◆東郷織物NAギャラリー

（宮崎県都城市鷹尾4-15-4）  
TEL0986（21）3153



現在製作中の織物



◀上の織物に必要な糸たち



「木之美」をイメージした帯



◀「街」をイメージした作品



学生時代に織ったもの

奄美  
を見つめる

奄美群島日本復帰50周年

「必要な手続きが終わり次第、奄美群島は日本へ返還する。」

アメリカ政府が奄美群島を日本へ返還する用意があると発表した昭和28年8月、喜びに沸き返った奄美群島では朗報を伝える新聞の号外が舞い、復帰を願う一心で運動を続けていた人々は万歳を叫び握手を繰り返しました。

そして同年12月25日、太平洋戦争後日本の領域から分離され、約8年間米軍統治下に置かれていた奄美群島は日本へ復帰しました。

今年はその奄美群島日本復帰から50年の節目の年に当たります。

そこで今回の特集では、軍政時代に起こった島独自の復帰運動の意義、そしていつの時代も人々を支えた島根に代表される豊かな文化やおおらかな風土に培われた食文化などが今、奄美にどう生かされ、伝わりようとしているのかを紹介します。



知名町大津勤。祖国復帰を目指す運動行進。(知名町提供)



奄美群島日本復帰50周年

# エネルギーを伝える

終戦の翌年(昭和21年)に連合軍最高司令部から日本政府に出された宣言は、奄美群島や沖縄などを日本本土と切り離し共産主義国に対する防衛基地として米軍政下に置くという非常に厳しいものでした。本土への渡航も自由にできなくなつた奄美群島では戦災の復興もままならず、基幹産業の黒糖、大島紬などは販路を失い、生活は苦しくなる方でした。

そのような中、人々の間で昭和22年ごろから祖国復帰を求める動きが始め、昭和25年の対日講和条約で奄美を含む琉球諸島や小笠原諸島が米国の信託統治になることが明らかにされたころから一気に復帰運動が火を噴きました。運動は各地で何回も行われた断食を

はじめ、人口の99.8%におよぶ署名運動や命がけで行われた密航による陳情直訴など、あくまで平和的手段で展開され、戦争の波にほんろうされながらも、自立心にあふれた人々が自ら勝ち取った祖国復帰は今でも奄美の誇りとなっています。

現在、奄美群島すべての市町村で12月25日を「日本復帰記念日」とする条例が制定され、名瀬市では毎年その日に断食悲願の詩碑が建つ市内のおがみ山公園で「日本復帰記念の日の集い」を開催しています。その記念集いに毎年、小中学校に呼びかけて子どもたちと参加している潮鳴会(復帰40周年の際、復帰劇を上演したメンバーで結成)会長の山田正修さん(55歳)は「我々は復帰運動を体験した世



返還を発表する声明(ダレス声明)が出された翌日、名瀬小であった「感謝郡民大会」。

代ではありません。ただあの時、みんながひとつにまとまって成し遂げたエネルギーを子どもたちに伝えていくことはできます。なにか子どもたちが考えるきっかけをつくってあげたいという思いで活動しています。」と、後世につなげる思いを語ってくれました。



当時を偲び、おがみ山公園までの運動行進を行う潮鳴会。公園で行われる「日本復帰記念の日の集い」では、当時復帰集会で使われた演卓で泉芳郎の「断食悲願」の詩が朗読される。

## 復帰維新を今



くすだ とよはる 楠田 豊春さん(80歳)

奄美大島日本復帰協議会議長だった故泉芳郎氏の秘書として運動を間近に見続け、現在各地で精力的に復帰に関する講演をこなす。また今年、復帰運動を伝える写真や資料をまとめた回想録を出版し群島内の自治体や学校に無償配布している。

戦後、日本復興の陰で犠牲になった奄美・沖縄などがあつたというのを、ぜひみなさんに考えてほしいと思います。それから当時の困難や苦労を知り、今の豊かさを振り返って欲しい。復帰協議会議長だった泉芳朗先生は復帰の時に言いました。「楠田君、これからは復帰維新の心だ。」と、そして「明治維新の志士たちが新しい時代を作つたように奄美もこの情熱を持って新しい島づくりに取り組んでいかなければ。」とも言われました。

50年の歳月が流れ、奄美もだいぶ公共的なものが整備されましたが、まだ所得や産業などに格差があるのも事実です。ここで改めて50年の節目に立ち、過去を反省し復帰の時のエネルギーを結集してみんなで互いに島づくりの決意を新たにしようという思いです。



昭和28年8月 喜びにあふれにぎわう名瀬市永田橋公設市場。



復帰時の奄美小・中学校。吹きさらしや小屋同然の校舎が多く存在した。



「奄美群島日本復帰50周年記念式典」が天皇皇后両陛下ご臨席のもと、11月16日(日)奄美振興会館(名瀬市)において開催されます。両陛下の御来県は、御即位後初めてで、奄美大島へは、35年ぶりの訪問となります。式典では、奄美の将来を考える契機とするとともに島唄や伝統芸能などのアトラクションを行い、奄美の個性をアピールします。

# いつも唄か

あさほな  
朝花はやり節<sup>ぶし</sup>

歌の始まりや 朝花はやり節

(朝花はやり節。歌の歌い始めは朝花はやり節。)

ここは笠利町中央公民館の民謡教室。胸にびんと響く三線<sup>さんせん</sup>の音に調和する歌声。独特の裏声にじわーと心に広がるような哀愁感が漂うその音色は、誰もが一度聞くと心奪われ、とりこになってしまいます。



唄者の店主西和美さんが経営する食事処「かすみ」(名瀬市)。TEL0997(52)5414

この哀愁感には、奄美地方だけに使われる裏声を用いた歌唱法や独特のこぶしによるものと言われ、島の人々はこれを「ナツカシヤ」(心に染みこむ)と呼び、とても大切にしています。また島では「歌半学」という言葉が残り、島口(島の方言)で歌われる島唄には親や先人の教えをしるべことができると言われ歌い継がれてきました。

はるか昔から自然を敬い、日々のつらい労働や恋心を慰めるために歌われてきた島唄。そのほとんどが詠み人知らずで、集落や唄者によりそれぞれの言葉で歌われ、楽譜にも残されてこなかった島唄ですが、喜びや悲しみの気持ちを表現し、年齢や性別に関係なくみんなが共有できるものとして今でもしっかりと奄美の人々の生活に根付いています。

「唄も踊りも一人二人のうまい人だけのものじゃない。集落みんなのもの。みんなを守っていくものです。」と、笠利町民謡教室で40名を教える前田和郎さん(63)。

奄美での島唄の本来の意味は「シマ(集落)の唄。そして奄美の人々は、自分の集落の唄や踊りのことを「わきやシマぬ宝(私の集落の宝)」と呼びます。いろいろな思いを込め唄を通して人と通じ合い、楽しめ合い、許し合ってきた奄美の人々。そして島唄を支え今でも残る人々の暮らしと密着した層の厚い豊かな伝統芸能。世界に誇るこの唄文化は、今また新しい時代に紡がれようとしています。



笠利町民謡教室。笠利町は奄美民謡大賞の出場者が最多の町。この民謡教室から全国大会で優秀賞を獲得する中学生も出ている。

笠利町佐仁地区の八月踊り。チヂン(太鼓)の音に合わせて男女のリーダーが中心になり、即興で唄を掛け合う。



## 地域の言葉で語る唄



平成15年度 県民表彰受賞者  
つばやま 坪山 豊さん(72)

42歳の時、「実況録音奄美民謡大会」で新人賞を受賞してデビュー。またたく間に島になくてはならない唄者に。全国各地で島唄を歌い、またヨーロッパやアメリカなどの世界公演もこなしている。

島唄は音楽というより地域の言葉で語っている語りだと思えます。それは楽譜に載せられない、いえ書いてはいけないうものなんです。本当の島唄はその地域の言葉や環境で違ってくる。大島の島は「シマ(集落)」。シマ唄は生まれたふるさとであり小さくすれば家族、そしてもつと言えは自分自身なんです。人の数だけ唄があります。

ここ2、30年の間に日本民謡はだいぶ均質化されてきました。その中で生活の中に生き個性を保つ島唄は大変貴重です。今、いろんな形で島唄が変わってきていますが、この復帰50年をひとつの区切りとして、即興的な歌の掛け合いを基本にした島唄の原点「歌遊び」に唄を戻していければと思います。

# 奄美

奄美群島日本復帰50周年



## 奄美群島

# 地域に息づく

### 大和村立今里小中学校

目の前は海。夜になればあちこちから三味線と唄が聞こえてくる。ここ大和村立今里小中学校(全校児童生徒19名)は、総合的な学習の時間「三味線や島唄など地域の郷土芸能を学んでいます。大島地区はもともと地域に郷土芸能が根付いていることから、地域ぐるみで郷土芸能を学校の授業に取り入れているところが多く、今里小中学校もそのひとつ。地域に住む人々が先生となり、地域の行事にも子どもたちはひっぱりだこです。

「二人が育つとその子がまた次の子に教えてくれる。うれしいどころの騒ぎじゃないよ。」と三味線を教える宮田益慶さん。将来は島の三味線店で働くと話す溜畑吾大くん(13)は「唄は島にずっと伝わってきたもの。だから僕もそれを伝えていきたい。」と、将来の夢をふくらませています。

「やっぱり素質が違うんですね。みんないい顔して演奏してるんですよ。」と、畑瀬早苗先生。



村内の老人ホーム夏祭りでの演奏。地域の伝統芸能が子どもたちに自信や郷土の誇りを与えている。

## 島唄とともに

### 島を見つめながら



なかむら みずき 中村 瑞希さん(24)

小学校の頃から島唄を歌い始め、数多くの優秀賞を獲得している。現在、笠利幼稚園の先生をし、奄美大島北部の島唄スタイル「カサン唄」を代表する歌手として活躍。

小さい頃は島唄を意識していなかったんです。ただ歌うことが好きでした。でも思春期には正直、島唄を歌うことに抵抗がありました。ちょっと古いものだって。でも最近は、歌うことが誇りに変わりました。自分なりに唄の意味が分かってきたり、ほかの唄者との出会いがあったからだと思います。唄には時代背景や人の感情などが歌い込まれていて、そこに思いをはせると歌が体に染みこんでくる感じがするんです。それから若い唄者の仲間がみんな前を向いて島を誇りに思い堂々と歌っている。

今、私はいろんな人とのつながりや支えの中で歌っています。最近、島唄がブームですが、ブームだけが先立たないよううに足をしっかりと地につけて島を見つめ大事に唄を歌っていきたいと思っています。

# Interview

奄美島唄界のトップメンバー12名が「奄美の心」を熱唱します。

奄美群島日本復帰50周年記念特別企画「しまった」

12月20日(土)午後7時開演

県文化センター 全席指定3,000円

# 長寿の秘訣

「奄美からは世界長寿者が二人も出ているんです。これってすごいことだと思いませんか？」アジアの中の奄美のルーツを探ろうと民俗学を研究する傍ら、長寿の秘訣ともされる奄美の食を守り伝えていこうとしている久留ひろみさん(52)。

今年発表された全国の65歳以上の高齢者人口10万人当たりの100歳以上の人口は、全国平均が61・66人にに対し、奄美は219・1人と大きく上回っています。

「長寿を支える奄美の食文化は財産です。私はこの食文化を研究や情報発信だけに終わらせるのではなく、奄美の一大産業につなげたいと思っています。」と話す久留さんが経営する郷土料理店は、その財産を次世代につなげることがコンセプト。店内は明るく若いスタッフ陣で切り盛りしています。

脂をぬくために長い時間をかけて煮込む豚肉や豚骨、あく抜きしてから使う島野菜に代表される奄美の料理は日本を代表するスローフード。今年8月にはイタリアのスローフード協会本部の支部の一つとして「沖縄・奄美スローフード協会」が沖縄に設立されました。「沖縄と奄美は調味料こそ違え、食文化はほとんど同じで兄弟みたいなものです。現在の両地域の課題は市場の復興。全国の協会とも連携しながら子どもたちへの食育や安全な食べ

物をつくり広めていきたい」と会長の田崎聡さん(47)。

今やグルメブームで趣向だらけになった和食は、その反動として今度は素材探しがブームになっています。そんな風潮の中で、奄美の伝統料理は、黒砂糖や島野菜など素材でも奄美でとれる素材を大事に使い、ゆつくり時間をかけて作られてきたもので、世界長寿者をも生み出した料理です。とにもかくにも奄美に行ったら奄美の人と話し、奄美の唄を聞き、奄美の酒を飲み、そして奄美の料理をぜひ。



戦前からある名瀬市の台所「永田橋市場」。風邪などに効くといわれる「ぐみ」や「たらの木」がさがり、奄美ならではのソテツみや黒糖菓子などの加工食品が一同に。



ニガウリにトーガンなどの島野菜が並ぶ野菜店。近くには島豚を扱う肉屋、塩もすくやこんぶなどの海産物売る店もある。(末広市場ビル)



島の保存食「塩豚」。お正月料理によく食べられる。本田精肉店 TEL0997(53)0474



パパイア漬けにイギス(海藻の一種)漬け。40年続く中原漬物店 TEL0997(52)1774



郷土料理店「新穂花」。郷土料理のほか150種類の黒糖酒も味わえる。



「新穂花」一番のおすすめは島料理をほとんど網羅したこの「愛加那膳」。塩は本当の海の塩を使い、豚肉は島豚を、そして野菜は島野菜。



久留ひろみさん。現在、世界長寿者を生んだ奄美大島の食文化を栄養学・民俗学から検証しようと「奄美長寿食文化研究会」を主宰。沖縄・奄美スローフード協会の副会長も務める。

「新穂花」  
TEL0997(54)7100 <http://www.fenyworld.com/arabobana/>

# 奄美

を見つめる

奄美群島日本復帰50周年

## 島は独立国のようだ

島は独立国のようだ、と思う。

360度の海に囲まれて、ひとつの国のように独自の世界を持っている。ひとつひとつの島が、それぞれの素顔を持っている。

海に囲まれた島は、人の一生の“起承転結”のような物語の詰まった世界でもある。

私は島を訪れるとまず島の最も高いところに行ってみる。島の輪郭を見渡すと、訪れる前にみた地図と同じ形を自分自身の肉眼で確認することができる。

「私は今、ここにいる！」

という実感を得られることが島旅だからこそ楽しめる。

次に島を一周する。島の大きさが実感できるに違いない。私にとっては、島の素顔“を知りたくて沖永良部島の農家に泊めてもらったのが島との“出会い”だった。

帰る港に見送ってくれた島びとが、「また、おいで」

と見送ってくれた。見送ってくれる人のい

る島は懐かしい島だ。

その言葉に誘われて、繰り返し島を訪ねると今度は、

「おかえりなさい」

と言われるようになった。その繰り返しが続いていくの間にか30年も続いている。

奄美の島々では、船のなかやバスのなかで知り合った人に、

「うちでお茶を飲んで行きなさい」

と誘われる。旅人を温かく迎え入れてくれるのは、島が360度海に開かれていて島びとの心が開放的だからだろう。それは30年前も今も変わらない。

そして嵐が来たときには結束して島を守る。人がどんなに力を持ってても嵐の海を越えて渡ることはできない。それが島にとっての“難路”だといわれる。

島だからこそ、島に暮らす人の心のなかには難路を越えた優しさがあるのだと、島旅を続けるたびに知ることができた。



河田真智子さん紹介

1953年東京生まれ。島旅作家、島旅写真家として旅人としての視点で島を語り続けている。これまでに歩いた島は延べ約250。主な著書に「『島旅』の楽しみ方」、「南の島へ」とひきりの感動に出会う旅（いずれも三笠書房 王様文庫）などがある。

河田さんが主宰する島の愛好家集団「ぐるーぶ・あいランドあ」  
公式ホームページ  
<http://homepage2.nifty.com/shimatavislander/index.htm>

### 各島へのアクセス

#### 船旅で

鹿児島新港（鹿児島市）からマリックスラインと大島運輸が、奄美大島・徳之島・沖永良部・与論・那覇間を毎日交互に一日一便のフェリーを運航。

奄美大島まで2等寝台片道12,200円

マリックスラインTEL099(225)1551 大島運輸TEL099(224)2111

#### 飛行機で

鹿児島空港-各島、名瀬空港~喜界・徳之島・沖永良部、沖永良部~与論間で運行。

日本エアコミューターTEL0995(58)2151

# 5代目「つばめ」デビュー



鹿児島中央—博多  
2時間10分台へ。



※「風」の文字と「桜島」の画は、本県出身のアーティスト長瀬剛さんの直筆によるものです。

燕は、翼がよく発達し、遠距離を早く飛ぶことができる渡り鳥です。春に日本に飛来し、人家などに巣を作り、秋に南へ飛び立って行きます。折しも平成16年春、鹿児島島の地に真っ白なつばめが姿を現します。鹿児島に、にぎわいをもたらすために。今回は、九州新幹線開業についてお知らせします。

平成16年3月 開業するんです



居心地の良い車内でニコリ



「つばめ」デッキ

待ちに待った九州新幹線「つばめ」に、もうすぐ出会えるんです。

平成16年3月13日(土)に鹿児島中央〜新八代間が開業するんです。

知っていますか？九州新幹線は、実は5代目の「つばめ」なんです。

初代つばめは昭和5年「燕」として東京〜神戸間を結ぶ超特急でした。2代目からはひらがなで「つばめ」となり、東京〜大阪間を往復しました。3代目からは鹿児島にも登場するようになりました。その後、平成4年にデビューした4代目が、現行の特急「つばめ」です。九州新幹線開業後は、「リレーつばめ」に名前を変えて新八代〜博多間を運行することになります。

4代目は、西鹿児島〜八代間を約2時間で結んでいましたが、最高速度260km/hという5代目の新幹線「つばめ」は、鹿児島中央〜新八代間を約35分で結ぶようになり、また一歩北部九州が鹿児島に近づきます。

9月22日(月)から始まった試験走行も順調に進み、開業前には新幹線体験試乗会も予定されています。

# 楽しい開業記念イベントが目白押し

九州新幹線の開業にあわせて、たくさんの楽しいイベントが開催されます。ここでは、鹿児島中央駅周辺で行われる主なイベントを紹介します。



## ① 前夜祭

- ・大ハンヤ隊の踊りや地元バンドの演奏など
- ・平成16年3月12日(金) 18:00~20:00
- ・鹿児島中央駅前広場特設ステージ

## ② 新幹線がやってきた ヤア! ヤア! ヤア!

- ・県内郷土芸能披露・特産物の展示販売など
- ・平成16年3月13日(土)から4月4日(日)までの土日及び、ゴールデンウィーク期間中
- 10:00~16:00
- ・鹿児島中央駅前広場

## ③ 踊いやんせ つばめカーニバル ~かごしま浜下りパレード~

- ・弥五郎どんなど郷土芸能の披露やおはら祭隊・大ハンヤ隊・マーチングバンド隊などによるパレード
- ・平成16年3月13日(土)午後
- ・鹿児島中央駅~みなと大通り公園

## ④ シーサイドフェスタ ~I LOVE かごしま~

- ・鹿児島の食材を生かした創作料理や本格焼酎・ラーメン屋台・鹿児島茶まつりのほか子ども向けステージショー・レーザー&特殊花火ショーなど
- ・平成16年3月13日(土) 12:00~21:00
- 14日(日) 10:00~16:00
- ・鹿児島港本港区ウォーターフロントパーク

## ⑤ ギネスに挑戦! 電車ごっこ

- ・幼稚園児らが世界一の電車ごっこ隊に挑戦
- ・平成16年3月13日(土)

## ⑥ 野外ライブ「鹿児島郷土芸能の夕べ」

- ・仮面神や島唄などによる伝統芸能物語
- ・平成16年4月3日(土)

◎問い合わせ先

九州新幹線開業記念イベント実行委員会事務局(県庁企画調整課)

TEL.099-286-2349 <http://chukakunet.pref.kagoshima.jp>



(一般車両)

平成16年3月13日(土)に九州新幹線開業と時を同じくして、『肥薩おれんじ鉄道』が川内く八代間にデビューします。

『肥薩おれんじ鉄道』は、地域に密着した観光や産業の活性化を担い続ける鉄道として、大きな期待が寄せられています。この区間には27の駅があります。周りの景色を満喫できるように、通常よりも大きめに設計された車窓からは、オレンジ色をした柑橘類や鮮やかな海の青さに彩られた美しい海岸線が望めます。

「乗車をお待ちしております。」

## 肥薩おれんじ鉄道



(南日本新聞 平成15年8月17日)

九州新幹線開業のシンボルマーク「風は南から」の作成にご協力いただいた、長洲剛さんのオールナイトコンサートが、平成16年8月21日(土)に桜島町で開催されます。県内はもとより、県外から鹿児島へ来られるファンの皆さま、ぜひ、九州新幹線つばめをご利用ください。

## 長洲剛オールナイトコンサート



9月1日(月)

## かごしま材を韓国へ かごしま材輸出入業務協定調印式

県内の林業・木材産業関係者などで構成された日本木造住宅輸出協会と韓国木造住宅建築事業組合との間で、かごしま材や竹炭ボードの韓国への輸出に関する商談が進み、県の立ち会いのもと業務協定に関する調印式が行われた。

近年、韓国では木造住宅やシックハウス対策などのニーズが高まる中、鹿児島県産材の利用価値が評価された結果、輸出するのはアルミ・フラック・ドワーク(始良町)や県森林組合連合会などで、住宅建築に必要な部材一式のほか内装材なども輸出される。

新たな「産直住宅」の販路を海外に開いた取り組みに、関係者の期待は高まっている。



9月2日(火)

## 第6回鹿児島・ 全羅北道交流会議

韓国全羅北道とは、平成元年10月に「友好協力の推進に関する共同宣言」に調印して以来、幅広い分野で活発な交流が行われている。

交流会議は2年に1回相互に開催され、今年は今全羅北道で開催。本県からは須賀知事や溝口県議会議長、経済界の代表の方々が参加した。行政・地域振興、経済・観光・文化・スポーツなど各分野の今後の交流について活発に意見が交わされ、本県は九州新幹線の開業によるメリットを生かした観光交流などについて提案した。

また会議と併せて全羅北道で2日間、本県の観光展と観光セミナーを開催。特産品の展示やビデオ放映などを行った。



カシコン♪  
姜賢旭全羅北道知事と握手する須賀知事▶

9月3日(水)～9月6日(土)

## 上海観光ミツシヨンの派遣

鹿児島・上海間定期航空路線の就航1周年とSARSによる連休後の運航再開を記念して、県や観光連盟など関係団体が上海を訪問した。関係団体は、上海線を活用した観光客誘致を図ろうと観光セミナーや就航1周年記念レセプション会場で本県の観光コーナーを設置。また関係機関や旅行エージェントなどを訪問し積極的にPRした。

9月3日(水)に運行を再開した鹿児島・上海線は上海とその周辺を回るツアーや上海で同航空便を乗り継いで北京などを訪れるツアーが人気で、再開から1か月の利用状況は約70%と好調なスタートを切っている。



9月5日(金)～9月6日(土)

## 世界の奄美人大会 あまみんちゅ

「復帰50・未来50」をテーマに奄美群島の日本復帰50周年を記念した大会が名瀬市で開催された。島民と奄美出身者やその子どもたち、観光客が交流することで奄美を知ってもらい、奄美ファンになってもらおうというのがねらい。

当日は全国の出身者や観光客のほか、アメリカ・カリフォルニアなどからも出身者が訪れ、会場には約1000名が集まった。

大会では「復帰の教訓」や「健康・長寿・癒し」に関するシンポジウムのほか小学生による「断食悲願」の詩の朗読、伝統芸能の披露、大島紬ショーなどが行われ、参加者は復帰運動に学ぶとともに奄美の魅力を再認識した。



島唄を披露した「大笠利わらべ島唄クラブ」(笠利町)

9月18日(木)

## 奄美群島日本復帰50周年 記念貨幣打初め式

奄美群島の日本復帰を記念して発行される記念貨幣の打初め式が大阪市の大阪造幣局であった。

谷口隆義財務副大臣と本県の和田出納長らの手でスイッチが押されると3台の鑄造機が動き出し、鮮やかな9色の美しい「コイン」の製造が始まった。

銀貨の表面はカラーで、天然記念物で県鳥でもあるルリカケスにテッポウユリがあしらわれ、裏面は奄美群島を構成する8つの島がデザインされている。直径は40ミリで販売価格は6000円。5万枚が発行・販売される。



◀奄美群島日本復帰50周年記念貨幣

10月3日(金)～11月3日(月)

## 新収蔵の「薩英戦争絵巻」を展示

―黎明館企画特別展「激動の明治維新」で―

今年文久3(1863)年に起きた薩英戦争からちょうど140年。その記念すべき年に戦闘の様子が克明に記された「薩英戦争絵巻」が新たに発見され、黎明館が購入した。

絵巻は戦争の様子が描かれた2巻と戦争の顛末を文章で記した詞書(ことば)が1巻、関係文書がつづられた1巻の計4巻。詞書によれば絵巻が描かれたのは戦争の年の暮れで、3人の絵師の手によるものとなる。

黎明館では、歴史的にも非常に価値のある絵巻を多くの人に見てもらおうと、黎明館開館20周年記念企画特別展「激動の明治維新」(10月3日～11月3日の開催)に併せ展示した。





10月16日(木)

## 第18回世界宇宙飛行士会議 inかごしま講演会

世界各国の宇宙飛行士約70名が参加した第18回世界宇宙飛行士会議が今年日本で初めて開催され、本県を含む全国11か所でイベントが行われた。

かごしま県民交流センターで行われた講演会には若田宇宙飛行士をはじめ4か国5名の宇宙飛行士が参加。宇宙飛行士を志した理由や宇宙での生活の様子などの話を通して、地球の美しさだけでなく、地球環境保全の重要性を伝えた。また質問コーナーでは、子どもたちが競い合うように手を挙げ、宇宙飛行士が話す宇宙の話に目を輝かせていた。



10月19日(日)

## ブラジル鹿児島県人会 創立90周年記念式典

今年ブラジル鹿児島県人会がブラジル初の日系人団体として大正2年(1913年)に創立されてから90周年に当たることから、サンパウロ市近郊で記念式典が開催され、県からも脇田副知事を団長とする過去最多の112名の鹿児島県ブラジル友好親善使節団が参加した。

会場のイタペセリカ・ダ・セーラ市立体育館には県人会員や県使節団・地元関係者など約1600人が参加し、節目を祝うとともに先人の労苦をねぎらい県人会のさらなる発展を誓った。また、県人会の方々と県使節団の二行との親睦・交流が深められ、故郷鹿児島に対する熱い思いなどが語られた。



10月24日(金)～10月25日(土)

## 全国産業観光フォーラム inかごしま2003

産業観光とは、歴史的・文化的価値のある産業遺産や現在の生産活動、生産現場そのものを観光資源として人の交流を図ろうとする観光活動で、現在新たな観光の切り口として注目を集めている。

全国から参加した関係者は、フォーラムのパネルディスカッションなどで議論を深めたほか、大口市の曾木発電所遺構などの視察を行った。鹿児島県はかつて幕末においてその後の日本近代化の基盤となった近代産業発祥の地であるとともに、ロケット基地や半導体製造業が立地するなど産業観光の条件は豊富。今後の展開が期待される。



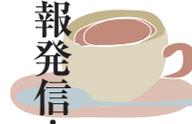
大口市の曾木発電所は、日本の電気化学工業発祥のきっかけにもなった貴重な近代化産業遺産である。

## 県政の動き 8/21 ▶ 10/20

8月21日	献血功労者表彰式
8月22日	親子廃棄物教室
8月23日	水口ケツ大会 じんけんフェスタ2003 九州新幹線車両・川内車両基地見学会
8月28日	むらづくり大学
9月 9日	救急医療推進県民大会
9月11日	障害者雇用啓発キャラバン
9月12日	電子システムソリューション研究会設立記念シンポジウム
9月21日	秋の全国交通安全運動県大会
9月24日	青少年育成指導者養成研修会
9月25日	工業倶楽部異業種交流フェスタ'03 香港国際旅遊交易会出展
10月 7日	大学生・短大生などのための就職面接会
10月 8日	おさかなフェスティバル 志布志地区石油コンビナート等総合防災訓練
10月10日	県戦没者追悼式

## ちよつと一息

## 奄美復帰のエネルギーを情報発信!



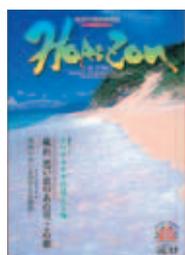
今年には奄美群島日本復帰50周年を記念した数々のイベントが全国各地で行われています。そのイベント情報を集めて積極的に発信しているのが奄美群島の市町村で構成された奄美群島広域事務組合です。広域事務組合では、今このときに奄美を広くアピールしようと「世界の奄美人大会」など数々の企画を立てたほか、全国の百貨店などに貸し出す復帰時の写真や資料を掲載したパネル(その数150枚!)を作成。奄美人の気持ちをひとつにまとめ、また新しい奄美ファンを獲得するなど未来の奄美の核づくりに一役かつています。

現在、広域事務組合では「もうひとつの復帰記録誌」に記す当時の思い出や生活の様子などが分かるものを募集しています。大切な記録を50年後の奄美へのメッセージとして残しませんか。

また、広域事務組合作成のパネルと県広報課で保管している写真パネルを合わせた「復帰当時の奄美展」をかごしま県民交流センターで11月いっぱいまで開催しています。復帰時の奄美の生活や人々の様子が分かる写真のほか、米軍統治下にあった時の紙幣B円(ローマ字)と日本語が併記されたものや飛行機から撒かれた復帰を祝うピラなど、歴史的にも非常に貴重な資料などが数多く展示されています。ぜひ、ご覧ください。



展示会場はかごしま県民交流センター6階回廊。  
12月からは県庁18階でも開催予定。



奄美群島広域事務組合協賛発行の  
情報誌「Horizon」。奄美に関する  
新鮮な情報も盛りだくさんです。

(問い合わせ先)  
ホライズン編集室  
電話 0997(52)1210  
<http://www.amami.or.jp/horizon>

まだまだ奄美復帰記念イベントが続きます。  
詳しくは奄美群島広域事務組合 電話0997(52)9002  
<http://www15.synapse.ne.jp/amamifukki/>

## 心豊かな青少年を育てる運動強調月間 (全国青少年健全育成強調月間) 11月1日(土)~11月30日(日)

### ◆大人が変われば 子どもも変わる◆

- ・家族のふれあいを大切にしよう。
  - ・あいさつや声かけを実施しよう。
  - ・地域活動に積極的に参加しよう。
  - ・青少年を有害環境から守ろう。
- 鹿児島県・青少年育成県民会議



(問い合わせ先)

県庁青少年男女共同参画課  
☎099(286)2554

## にせ税務職員にご注意ください

税務署や県の税務職員を名乗り、税の還付金があるとして口座番号や携帯電話番号などの個人情報を聞き出そうとする不審な電話が多発しています。

県の税務職員が納税者の皆さまに電話でお問い合わせする場合は所属名、氏名を名乗った上で要件を伝えることにしています。不審な点がありましたら、即答せずに相手の電話番号を確認し、県庁税務課までお問い合わせください。



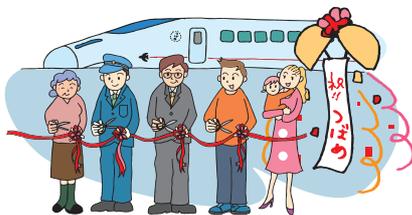
(問い合わせ先)

県庁税務課 ☎099(286)2196

## 九州新幹線開業記念 4世代テープカット参加者募集

九州新幹線の開業日に鹿児島中央駅ホームで行う4世代テープカットの参加者を募集します。

- 開催日 平成16年3月13日(土)早朝
- 応募資格 4世代の家族(例:父母・本人・子・孫など、同居、別居は問わない。)
- 募集人員 25組(100名)
- 応募方法 はがき、封書、FAX、電子メールで、参加者全員の住所、氏名、年齢、性別、続柄を記入の上送付
- 申込締切 平成16年1月9日(金)
- ※応募者多数の場合は抽選とし、当選者には後日通知します。



(問い合わせ先)

九州新幹線開業記念イベント実行委員会  
事務局(県庁企画調整課内)  
☎099(286)2349 FAX099(286)5525  
kendo@pref.kagoshima.lg.jp

## くらし

### 年末ジャンボ宝くじ

1等・前後賞合わせて3億円。2等は1億円、年末ラッキー賞1万円もあります。

宝くじの収益金は、私たちの身近な暮らしに役立てられています。

- 発売期間 11月25日(火)~12月19日(金)



(問い合わせ先)

県庁財政課 ☎099(286)2177

## 募集

### かごしまデザインフェア2004 デザインコンペ作品募集

平成16年2月17日(火)~2月22日(日)に開催する「かごしまデザインフェア2004」で行うデザインコンペの作品を募集しています。

- 企業課題部門 大賞、優秀賞、入選
- 「KISC」デザイン部門 最優秀賞、優秀賞、入選
- 応募登録締切 12月12日(金)
- ※テーマなど詳しい情報は <http://www.kagoshimadc.com/>

(問い合わせ先)

かごしまデザインフェア2004事務局  
☎099(257)5102

### 「グリーンマスター」募集

県では、地域で積極的に緑化活動を実践している方を「グリーンマスター」として認定しています。

- 対象 現在、地域で積極的に緑化活動を実践している方
- 募集期間 11月30日(日)まで
- 申請 認定申請書のほか必要書類
- 審査 平成16年1月
- 審査方法 書類審査



(問い合わせ先)

県庁緑化推進室 ☎099(286)3404

## マンション管理基礎セミナー

マンションに入居されている方、入居予定の方を対象にマンションの維持管理などの専門の方を講師に迎えて開催します。

- 日 時 11月18日(火)  
午後1時30分～午後4時30分
- 場 所 県庁講堂

(問い合わせ先)

県庁住宅課 ☎099(286)3738

## 選挙のお知らせ

衆議院議員総選挙が実施されます。「あなた一票 ひろがる未来」大切な一票です。そろって投票しましょう。

11月9日(日) 衆議院議員総選挙、  
最高裁判所裁判官国民審査

\*都合により、投票日に投票できない場合は、不在者投票ができます。



明るい選挙のイメージキャラクター  
「選挙のめいすいくん」

(問い合わせ先)

県選挙管理委員会 ☎099(286)2237

## 「錦江湾マリンスポーツ大会」開催

- 種 目 シーカヤック
- 日 時 11月16日(日)午前8時30分～
- 場 所 桜島町(袴腰～古里周辺)



(問い合わせ先)

県庁地域政策課 ☎099(286)2424  
<http://chukakunet.pref.kagoshima.jp/home/chiikika/>

# 案内

## Drink' 03 ～かごしまマルチメディアフォーラム～

- 日 時 12月6日(土)午後1時～
- 場 所 かごしま県民交流センター  
(中ホール)
- 内 容
  - ・河口洋一郎CGショー  
(東京大学教授、CGアーティスト)
  - ・鹿児島CGコンテスト授賞式
  - ・作品展示会 ほか



Drink'02 ジュニア部門グランプリ  
「つられてたまるか」 東 一成君(松原小)

(問い合わせ先)

鹿児島CGコンテスト実行委員会  
(財)かごしま産業支援センター  
上野原ビジネスプラザ ☎0995(45)3511

## 小規模企業共済制度

「小規模企業共済制度」は、「事業主の退職金制度」と言われる法に基づく共済制度で、掛金・共済金に対する税制面での優遇措置や掛金総額に応じた各種貸付けなど小規模企業者にとって非常に有利な制度です。どうぞご利用ください。

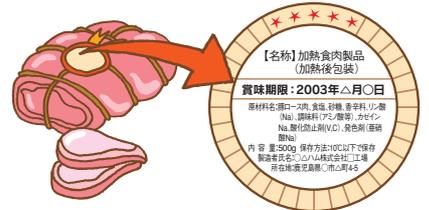
- 掛 金 月額1,000円～70,000円
- 申込先 最寄りの商工会議所・商工会、  
県中小企業団体中央会、金融機関の本支店など

(問い合わせ先)

県庁商工政策課 ☎099(286)2935

## 食品の期限表示が統一されます

食品の期限表示の用語・定義が「賞味期限」、「消費期限」に統一され、従来使用が認められていた「品質保持期限」が廃止となります。なお、経過措置として、平成17年7月31日までに製造・加工・輸入される食品または添加物には、「品質保持期限」の記載が可能です。



(問い合わせ先)

・県庁流通園芸課 ☎099(286)3188  
・県庁生活衛生課 ☎099(286)2786

## 住宅金融公庫ローン返済でお困りの方へ

住宅金融公庫ローン返済でお困りの方(倒産など勤務先の事情により収入が減少した方、病気やけがなどにより支出が増加した方など)については、返済月額を軽減できる場合があります。

ご返済中の金融機関または住宅金融公庫に遠慮なくご相談ください。

(問い合わせ先)

住宅金融公庫南九州支店 ☎096(387)2000

## 女性に対する暴力対策の推進

女性に対する暴力が、深刻な社会問題となつていきます。特にストーカー行為や配偶者からの暴力を受けている方の多くは女性です。放っておくと、その行為はますますエスカレートし、殺人事件などの凶悪事件に発展することもあります。

早めに手をうち、被害が小さいうちに止めることが肝心です。一人で悩まず、最寄りの警察署、警察本部に遠慮なくご相談ください。

(問い合わせ先)

県庁生活安全企画課 ☎099(206)0110

## '03土木フェスタ in Kagoshima 感じよう! 土木のちから

11月18日は土木の日です。  
パネル展示や建設機械の試乗体験コーナーなどを予定しています。

親子で参加してみませんか。

- 日時 11月22日(土)  
午前10時～午後4時
- 場所 かごしまウォーターフロント  
パーク(鹿児島港本港区北埠頭  
中央緑地)



(問い合わせ先)  
県庁技術管理課 ☎099(286)3515

## 北さつま観光物産展

北薩地域の観光や特産品の魅力をPRするために、観光物産展を開催します。

- 日時 12月6日(土)～12月7日(日)  
午前10時～午後5時  
(7日は午後4時まで)
- 場所 MBCいづろドーム  
(鹿児島市金生町)
- 内容 特産品展示販売会、観光PR、抽選による特産品プレゼントなど



(問い合わせ先)  
県庁地域政策課 ☎099(286)2425

## 国際航空路線利用促進キャンペーン

抽選で国際航空路線利用促進モニターになっていただいた方に、1人1万円を助成します。

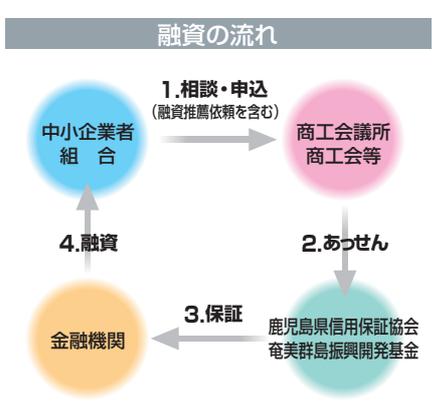
- 条件  
11月1日(土)から平成16年2月29日(日)までの期間に鹿児島空港発着の国際定期路線(ソウル線・上海線)利用者
- 申込方法  
旅券窓口や旅行代理店などに備え付けの申込用紙により、渡航の3週間前までにFAXまたは郵送で。

(問い合わせ先)  
鹿児島空港国際定期路線利用促進  
連絡会事務局(県庁交通政策課内)  
☎099(286)2453

## 原則無担保無保証人の融資

県では、保証人をたてられないことなどにより融資が受けられない方を対象とした「経営支援資金」を設けています。

- 資金使途 運転資金・設備資金
- 融資限度額 500万円
- 融資期間 運転5年、設備7年以内
- 融資利率 年2.25～2.45%
- 保証料率 無担保保証 年1.05%  
有担保保証 年0.95%
- 申込手続 各商工会議所・商工会、県中小企業団体中央会(組合の方)



(問い合わせ先)  
県庁中小企業課 ☎099(286)2946

## 都市計画区域マスタープラン策定 のための公聴会の開催

県では、都市計画区域ごとの「マスタープラン」について住民の皆さまのご意見をお聴きするため、公聴会を開催します。

会場で公述を希望される方は、それぞれの開催日の1週間前までに県庁都市計画課へ、公述申出書などを郵送またはFAXで提出してください。マスタープランの概要および公聴会の日程・会場・公述希望者の申込み方法などについては、下記または関係市町にお問い合わせください。

(問い合わせ先)  
県庁都市計画課 ☎099(286)3676  
<http://chukakunet.pref.kagoshima.jp/home/toshikeika/kira/mp/page004.htm>

## 男女共同参画がわかるフェスティバル IN やすらぎの町かわなべ

- 日時 11月30日(日)
- 場所 川辺町文化会館
- 内容  
①男女共同参画宣言都市記念式典  
②ハーモニーリレーフェスタ  
・基調講演「お笑いジェンダー論」  
講師 瀬地山 角氏  
・分科会「ジェンダーってなあに?」  
「DVにどう取り組むか」  
「メンズリブとは」



(問い合わせ先)  
・かごしま県民交流センターハーモニー推進課  
☎099(221)6603  
・川辺町総務課  
☎0993(56)1111(内線163・164)

## 住宅需要実態調査にご協力ください

国土交通省と県では「平成15年住宅需要実態調査」を実施します。

この調査は、国や県の住宅施策を立案するための基礎資料を得るために5年毎に実施しているものです。

11月24日(月・祝)～12月7日(日)までの間、統計調査員証を持った調査員が無作為に抽出した世帯を訪問し、調査票を配布・回収しますので、調査票の記入などにご協力をお願いします。



(問い合わせ先)

県庁住宅課 ☎099(286)3738

## 平成15年度県民文化祭 こどもフェスタ

- 日時 11月23日(日)午後1時開演
- 場所 奄美文化センター
- 入場料 無料
- 出演 奄美高校郷土文化研究部  
「太陽の子」  
シンガポールからの団体  
県内各地の児童・生徒
- 内容 文化活動の舞台発表と交流



(問い合わせ先)

県文化センター ☎099(223)4221

## 11月は『Sマーク普及促進月間』

Sマークは理容店・美容店およびクリーニング店が厚生労働大臣の認可を受け、安全(セーフティ)・衛生(サニテーション)・技術(スタンダード)をお約束するお店に表示する信頼のマークです。

また、万一の場合にも、賠償基準に基づいた補償が受けられます。



(問い合わせ先)

・(財)県生活衛生営業指導センター  
☎099(222)8332  
・県庁生活衛生課 ☎099(286)2784

## 第12回かごしまフォト農美展 作品展覧会

多数のご応募ありがとうございました。今年も豊かな自然、ふるさと鹿児島島の農業と農村の魅力を表現した入賞作品の展覧会を開催します。皆さまのご来場をお待ちしています。

- 作品展覧会
- ・場所 かごしま県民交流センター(大ホール)
- ・日時 11月18日(火)～11月23日(日)  
午前9時～午後5時(予定)
- ・入場料 無料



第11回鹿児島県知事賞「頼もしきサポーター」  
馬場 貞子さん 撮影場所/大隅町

(問い合わせ先)

県農業農村整備情報センター  
☎099(223)6195

## 第52回全国青年大会結団式

第52回全国青年大会は、青年団の文化・スポーツの祭典で、11月7日(金)～11月9日(日)までの3日間、東京体育館を中心に熱戦が繰り上げられます。

本県からも8種目に選手、役員合わせて約60名が参加します。

- 日時 11月6日(木)  
午前8時45分～午前9時15分
- 場所 県庁舎展望デッキ(2階)



(問い合わせ先)

県教育庁社会教育課  
☎099(286)5339

## あなたの再就職を応援します!! 「中高年齢者等のための就職セミナー」開催

- 対象者 概ね40歳以上で、現在求職活動中の方
- 定員 各会場30名
- 日程
  - ・11月6日(木) 市町村自治会館(鹿児島市)
  - ・11月14日(金) 県人材育成センター(国分市)
  - ・11月21日(金) 鹿屋商工会議所(鹿屋市)
  - ・12月16日(火) 川内市国際交流センター(川内市)
- 申込方法 ハローワークなどに設置してある申込書に必要事項を記入の上、FAX、郵送、もしくは電話により、セミナー開始の7日前までに申し込んでください。

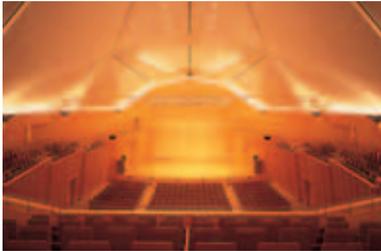
(申込・問い合わせ先)

県庁雇用対策室  
☎099(286)3028

## みやまコンセール

始良郡牧園町 TEL0995 (78) 8000

- 霧島芸術の森を巡る旅  
～古代への浪漫～  
11月13日(木)
- 藤あけみアコースティック・コンサート  
～奄美の心を歌う～  
11月23日(日)
- みやまクリスマスコンサート  
寺井尚子ジャズ・カルテット  
12月6日(土)



<http://www2.synapse.ne.jp/miyama/>

## ふれあいプラザ なのはな館

指宿市東方 TEL0993 (27) 1221



- アクアビクス教室  
11月5日(水)、12月10日(水)  
午前10時～午前11時
- 第6回三世代  
なのはなふれあいゲートボール大会  
11月22日(土) 午前9時～午後3時
- 凧揚げ教室  
12月21日(日) 午後1時～午後4時

<http://www.minc.ne.jp/f-nanohanakan/>

## かごしま県民交流センター

鹿児島市山下町 TEL099 (221) 6600

- 県男女共同参画センターでは男女共同参画社会にかかるさまざまな講演や講座を開設しています。  
・講演会「女性への暴力のない社会へ」  
・講師 女性ライフサイクル研究所長 村本邦子氏  
11月22日(土) 午後1時～午後3時30分  
隼人町農村環境改善センター
- ふるさと名人伝承講座「かごま弁による「ふるさとの昔話」」鐘撞ヨシエ氏  
11月8日(土)・11月22日(土)・12月6日(土)・12月13日(土)の全4回
- 高齢者介護のための「入門コース」  
12月9日(火) 午前10時～午後4時  
介護の初歩的な知識と簡単な技術が習得できます。



- 生命と環境の学習館  
(1) 野生生物をテーマにした環境学習プログラム「プロジェクトワイルド」の指導者資格を得ることができる講座(要申込・参加費有)  
・本編 11月22日(土)～11月23日(日)2日間  
・水辺編 11月24日(月・祝)
- (2) 「僕も!私も!名プロデューサー!」  
～環境問題についてのテレビCMを制作しよう～  
小学5年生～中学生 1月中旬(予定)

<http://www.kagoshima-pac.jp>

## 県歴史資料センター黎明館

鹿児島市城山町 TEL099 (225) 5100

- 鹿児島漢字文化講演会「漢字漢語の話」  
11月13日(木) 午後1時30分～午後3時
- 古文書解読講座  
11月8日(土)～12月13日(土)の毎週土曜日計6回 午後1時30分～午後3時30分

<http://reimeikan.pref.kagoshima.jp/>

## 県立博物館

鹿児島市城山町 TEL099 (223) 6050

- 博物館科学教室 午後2時～午後4時  
・11月16日(日)「ドングリであそぼう」  
・12月14日(日)「土の中の生きもの発見」  
・12月21日(日)「化石を掘り出そう」
- サタデー天文教室  
11月22日(土)、12月13日(土)、  
12月27日(土)、1月10日(土)

<http://www.kmnet.gr.jp/>

## 県立図書館

鹿児島市城山町 TEL099 (224) 9511

- 第5回生涯学習県民大学図書館教養講座  
12月6日(土) 午後2時～午後4時  
講師 石上 英一氏  
(東京大学史料編纂所教授)  
「奄美の歴史とその魅力」
- 「味覚の秋-鹿児島特産物特集-」展  
11月14日(金)～11月24日(月)
- 「奄美の自然と生き物たち」展  
12月10日(水)～12月24日(水)

<http://www.kentoshu.pref.kagoshima.jp/>

## 県文化センター

鹿児島市山下町 TEL099 (223) 4221

- エフゲニー・キーン  
ピアノリサイタル  
11月21日(金)  
午後7時開演  
S席 10,000円  
A席 9,000円
- キーロフ・バレエ  
「白鳥の湖」  
11月30日(日)  
午後2時開演  
S席 11,000円  
A席 9,000円  
学生席 6,000円



[http://www.minc.ne.jp/~k\\_bunse/](http://www.minc.ne.jp/~k_bunse/)

県政広報番組  
**テレビ&ラジオ**

**テレビ**

企画番組



県政の施策や話題等を、現地での取材リポートや関係者のインタビュー等を交えながら紹介します。

KKB 毎週土曜日  
9:30~9:45



MBC 毎週土曜日  
10:00~10:15



※毎週抽選で素敵な特産品が当たります。

KTS 随時(年8回)日曜日  
9:00~9:30



情報番組

KYT 毎週土曜日  
11:25~11:30



県政に関する話題等をわかりやすく紹介します。

KTS 毎週日曜日  
7:25~7:30



県政に関する行事等を1週間まとめて紹介します。



**テレビ&ラジオ**

お知らせ番組



県の行事やイベント、募集、制度内容等を紹介します。

(テレビ)

こんにちは県庁です [MBC]  
毎週金曜日/15:50~15:55

お茶の間ガイド [KTS]  
毎週土曜日/17:25~17:30

(ラジオ)

おはよう県庁です [MBC]  
毎週土曜日/7:25~7:30

サザンモーニング [MBC]  
毎週日曜日/7:40~7:55

ジョイフルかごしま [ミュ-FM]  
毎週月曜日~金曜日/9:27~9:32

◎番組内容をホームページ(e-かごしま)で紹介しています。どうぞご覧ください。

<http://www.pref.kagoshima.jp/home/kohoka/e-kago/index.htm>

**霧島アートの森**

始良郡栗野町 TEL0995 (74) 5945

- 発見楽しみ工房  
午後1時30分~  
午後3時30分  
・「森の中のピカピカ  
石工房」  
12月13日(土)  
・「笹のざわめき」  
平成16年  
1月10日(土)



<http://open-air-museum.org/>

**奄美パーク**

大島郡笠利町 TEL0997 (55) 2333

- 第2回奄美を描く作品募集  
油彩画・日本画・水彩画などの平面作品  
(F8号~F15号)一人3点まで  
テーマ「奄美の風物」
- 復帰50周年記念第1回奄美六調大会  
11月25日(火)  
午前9時~午後4時30分  
奄美の郷イベント広場 入場料無料



<http://www.amamipark.com>

- 県の人口 1,774,164人 (対前月981人増)  
男 831,605人 (対前月647人増)  
女 942,559人 (対前月334人増)
- 世帯数 733,621世帯 (対前月739世帯増)  
(平成15年9月1日現在)

**フラワーパークかごしま**

揖宿郡山川町 TEL0993 (35) 3333

- 新春の花まつり  
12月20日(土)~1月12日(月・祝)  
・クリスマスライトアップ12月20日(土)  
~12月25日(木)午後9時まで開園  
・新春にぎわいお祭り  
1月1日(木)・1月2日(金)  
餅つき、猿回し  
・三遊亭歌之介トークショー  
1月12日(月・祝)



旬の花: ブーゲンビリア、ポピー

<http://www.fp-k.org/>

**上野原縄文の森**

国分市川内 TEL0995 (48) 5701

- ジョイJOYじょうもん体験  
・1日体験コース  
12月20日(土)クリスマスリースと  
ミニ門松づくり  
1月3日(土)大凧づくりと凧揚げ大会  
参加費100円 小学生以上40名
- 第6回特別企画展収蔵品展  
「地域の中の考古学」  
11月1日(土)~平成16年2月8日(日)



<http://www.jomon-no-mori.jp>

**INFORMATION**

# 県政

皆さんからお寄せいただいた  
ご意見・ご提言を  
紹介します。



焼酎の原料となるさつまいもの貯蔵技術が進歩すれば工場の稼働率も上がります。ぜひ長期保存について研究し、併せてさつまいものツルの飼料化を進めてください。

(知事へのたより)

さつまいもの長期貯蔵については、県農業試験場において温度・湿度を制御する点により貯蔵する技術が確立されていますが、コストが高くなることなどから、焼酎原料用では広く活用されていません。特に、焼酎原料用さつまいものは機械による収穫を行うため、いもが損傷を受け、その傷が原因と考えられる貯蔵中の腐敗の発生が問題となっています。そこで、現在、県農業試験場で、いもの損傷の少ない汎用加工用さつまいもの収穫機械の開発・改良を行っているところです。

さつまいものツルについては、肉用子牛の生産地帯である曾於・肝属地区では一部、飼料として利用されており、畑にすき込むことで肥料としても有効利用されています。

ご存じのとおり、さつまいもは本県農業の重要な品目です。今後とも日本のさつまいも産地として、さつまいもの生産振興を図っていきます。

(流通園芸課)



県の財政改革に当たっては、大幅な増収が見込めない現状から、経費の細部にわたる見直しを積み上げていくことが大切です。県職員はもちろん、議会・県民一体となつて真剣に議論、検討すべきと考えます。

(県政モニター)

財政改革の推進については、6月に試算した財政収支の見直しにおいて、県税収入の大幅な減少などにより財政再建団体になるおそれもある財政状況となつたことから、県政の重要課題に適切に対応できる財政構造を構築するため、平成13年に策定した「財政改革プログラム」を改訂することとし、歳入・歳出両面にわたり聖域なく徹底した見直しを進め、9月に「財政改革プログラムの改訂に関する考え方」を公表したところです。

この中では、これまでの取り組みに加え、歳入面では、産業廃棄物税(仮称)や森林環境税(仮称)などの新たな税の導入、歳出面では人件費抑制として職員定数の削減や職員の諸手当などの見直し、公社・各種団体に対する支援の見直しなどの更に徹底した事務事業の見直しや投資的経費の見直し・重点化などを挙げています。

財政改革の取り組みは、県全体にとつても相当な痛みを伴うものであることからその推進に当たっては、まず、担い手である県職員自らの意識改革とともに不断の努力の積み重ねが重要であると考えています。

現段階では、依然として厳しい財政状況ですが、今後とも県議会での議論や県民の皆さまのご意見も承りながら、財政改革に全力で取り組んでいきたいと考えていますので、引き続きご理解と協力をお願いします。

(財政課)

財政改革に関する資料は県のホームページでご覧になれます。  
<http://chukakunet.prf.kagoshima.jp/home/zaiseika/kaikaku/index.html>

## 知事へのたより

アイデアあふれるご提言をお寄せください。

郵送 〒890-8577「鹿児島県知事あて」  
県の合同庁舎や市町村の窓口  
に専用封筒を備えています。

県ホームページから書き込めます。  
e メール  
<http://www.chukakunet.prf.kagoshima.jp/>

Fax 099-286-2119

鹿児島が全国に誇る一番のものをすでによく知られているものから、あまり知られていないものまで紹介します。  
今回は焼酎です。

### 何が一番？

「焼酎といえば芋、鹿児島が一番」と胸を張りたいところですが、そもそも何が一番なのかご存じですか。

\* 国税庁が発表した2001年度の本格焼酎製成数量によると全国計38万1381kℓのうち県内数量は12万1133kℓで全国1位、また同年度の県内の本格焼酎販売(消費)数量は3万1410kℓで福岡について2位ですが、成人1人あたりの消費数量は約22ℓで全国1位です。焼酎が一番多く造られ、よく飲まれていることとなります。

### おいしく

### 焼酎を飲むには

#### ソムリエ

田崎真也さんに学ぶ

9月6日(土)に県立図書館で世界的に有名なソムリエ、田崎真也さんの「本格焼酎を愉しむ」と題した講演がありました。本格焼酎とほかの蒸留酒との違いや



焼酎についての講演をする田崎真也さん。講演を聞けなかった方には田崎さんの著書「本格焼酎を愉しむ」(光文社新書)がお薦めです。

「芋焼酎の香りは焼酎の原料かすを餌にした豚の肉と相性がいい」などの話があり、参加した約300人が焼酎を愉しむ極意に聞き入っていました。

特に「ワインなどをおいしく飲む方法をよく聞かれるが、飲み方に基本はなく、あるとすればおいしく飲める相手を探すこと」との言葉に多くの参加者がうなずいていました。鹿児島県人の焼酎好きは、話し好きが多いということかもしれません。

\* 本格焼酎とは、単式蒸留機(シングル)な構造で原料の香味を引き出すのに向いているので蒸留したアルコール分45度以下の焼酎。

県内各地から

みたいきたい、あそびたい

# 「伝来」

（種子島・紫芋）

種子島で「伝来」といえば、やはり紫芋のことだ。  
でも、実はもう一つ伝来したものが種子島にはあったのだ。  
「もう一つの伝来」それは甘藷だ。



甘藷栽培初地之碑（西之表市）



# 西之表の 景



芋生産農家  
江口保男さん

父親から芋畑を譲り受け、安納紅を栽培していましたが、4年位前から種子島ゴールドも作るようになりました。安納紅は一つのつるに8~10個の芋がつきますが、種子島ゴールドは3~4個と収穫量が少ない上に、形もなかなかきれいに紡錘状にならず、作るのが難しい。とおっしゃる江口さんですが、「種子島いも品評会」では、毎回上位入賞されています。



日本に初めて鉄砲をもたらした南蛮船を模した建物の「種子島開発総合センター」には、鉄砲展示室や郷土資料館、市民作品展示室などがあり、素晴らしい作品や貴重な資料がいっぱいです。種子島を旅するなら、まずここで情報収集を!



毎年8月の第4日曜日に開催される「種子島鉄砲まつり」では、南蛮行列や火縄銃試射、花火大会などで市内はお祭りムード一色になります。火縄銃の歴史と迫力をお楽しみください。



木村拓哉・工藤静香夫妻が訪れたことでも有名なサーフィンのメッカ「鉄浜海岸」は、太平洋に面しており大波が来ることで有名です。昔から海岸一帯で砂鉄が採れることからこの地名がつけられました。

問い合わせ先

西之表市企画観光課 0997(22)1111

一籠の甘藷が、琉球国王から種子島の領主種子島久基へ贈られました。救荒作物(一般の作物が不良で凶作の時に生育して収穫できる作物)としての甘藷に関心を寄せた久基の懇望によるものと伝えられています。300年以上も前の1698年(元禄11年)3月のお話です。さっそく、久基は甘藷の栽培を命じました。栽培にあたったのは、大瀬休左衛門という人物で、とてもよく肥えた土地を選んで甘藷のつるを植えました。すると数か月後につるが四方にすくすくと伸び、青々とした葉が辺り一面に広がりました。しかし、いくら待ってもつるには実がなりません。ついに怒った休左衛門は、一面に広がったつるを、根こそぎ引き抜いてしまいましたが、根こそぎ引き抜いてしまっても、大きな甘藷がたくさん土の中から出てきました。休左衛門は、大喜びで久基に献上し

ました。その後、薩摩藩をはじめ全国へ甘藷は広まっていくことになりました。その時の芋の子孫たちの代表格が、安納紅と種子島ゴールドで、ほぼ原種に近い芋だそうです。安納紅は赤っぽい外見に黄色っぽい中身で、とても甘い芋です。調理の仕方によってホクホクした食感にも、とろっとした食感にもなります。地元の方々には、皆さん口をそろえて、「どの芋にも負けないおいしさ」と胸を張ります。また、種子島ゴールドは、外は白色、中は紫色をしていて、抗ガン作用を持つアントシアニンを多く含み、特に健康に良い芋です。味が良く、健康にも良い、見た目もインパクトのある種子島ゴールドですが、まだまだ島外での認知度は低いようです。脈々と受け継がれてきた芋、名も無き芋は約300年の時を経て、安納紅・種子島ゴールドなど、それぞれ名づけられ(品種登録)、地域の特産物となり、焼き芋やお菓子、焼酎など、形を変えながら300年前と同じように、種子島の地か



種子島ゴールドを使った加工品など

- ①「しまむらさき」高崎酒造(株):0997-22-0707
- ②「種子島紫ゆかり」種子島酒造(株):0997-22-0265
- ③「銃兵衛焼いも」西之表市農協:0997-22-1211

## おいしい焼き芋作りの例

掘りたての芋より、1ヶ月間位保存したもののほうが、甘みが増します。直接火に当てずに、60℃~80℃の温度で、できるだけ長く加熱してください。電子レンジを使うときは、芋を水で濡らした新聞紙で包み、さらに調理用の銀紙で包んで、チンしてください。

ら全国へ送り出されています。皆さんも、ぜひ一度御賞味ください、300年前の味にひよっとしたら出会えるかもしれませんよ。

いざ出陣 やっちく松山藩へ。

①大隅の國やっちく松山藩「秋の陣まつり」[松山町] 11月8日(土)9日(日)



祭りのシンボル松山城が築城され、関所や大手門も設置されると、周辺はさながら城下町のにぎわいを見せる。8日(土)の前夜祭では子供舞踊や吉田町天空太鼓などが披露され、9日(日)は中国雑技ショーや松居直美ショーのほか、武者行列や山積み野菜の大盤振る舞いなども行われる。子供たちの楽しめるミニ動物園、からくり迷路などもある。



問い合わせ先 同実行委員会(松山町経済課) 0994(87)2111

楽しいイベントがいっぱい。

③第16回かわなべ磨崖仏まつり [川辺町] 11月16日(日)



清水岩屋公園の磨崖仏は、800年間守り継がれてきた川辺の遺産。

この磨崖仏をめぐる「磨崖仏マラソン」はこれまでの3km、10kmコースに加え、子供から高齢者まで楽しめるファミリーコース(1km)を今回から新設。

平家武者行列、フィッシングジャンボリー、バザーや相撲大会なども同時開催される。

問い合わせ先 川辺町商工会 0993(56)0247



県内各地から

イベント情報

紅葉(曾木の滝公園・大口市)

滝幅210m、高さ12mの壮大なスケールを誇る曾木の滝。紅葉は11月上旬から中旬頃が見頃。

日本一大型夫婦かかしが見守る。

②日本一大楠どんと秋まつり [蒲生町] 11月15日(土)16日(日)



蒲生八幡神社の日本一の大楠の下で蒲生郷太鼓坊主の太鼓演奏や韓国中央大学校による韓国の伝統芸能などが披露される。

また、日本一大型夫婦かかしが特設され、飲食スペースや蒲生の食コーナー、卵のつかみ取り、牛肉や焼酎の振る舞いなどもあるので蒲生の食も楽しもう。



問い合わせ先 同実行委員会(蒲生町経済課) 0995(52)1211

サンタ・クロースも参加!?

⑤2003霧島高原サイクルジャンボリー【牧園町】11月29日(土)30日(日)



紅葉した霧島高原をめぐるサイクルレース。

みやまの森運動公園を出発し、標高差のあるコースをそれぞれのペースで競う。29日(土)に講演会や抽選会を行い、30日(日)にレースを行う。マウンテンコース(距離20km、標高200m～1200m、上り坂)、チャレンジコース(距離11.5km、標高200m～750m、上り坂)の2コース。宿泊プランもあるので、ゆっくり霧島の紅葉を楽しんで。

問い合わせ先 同実行委員会((社)大霧島観光協会) 0995(78)2115

いい子にしとるか～。

⑦トシドン【下甌村】12月31日(水)



大みそかの夜、トシドンが子供たちの家を訪ねる。

家の前で大声で歌い、玄関の戸や窓を激しくたたく。家に上がると子供たちに「親の言うことは聞いているか」などと尋ね、子供たちを震え上がらせる。良いところを褒め、悪いところを叱り、1年間の約束をして最後に大きな丸い餅を与え帰っていく。

国指定重要無形民俗文化財。

問い合わせ先 同実行委員会(下甌村教育委員会) 09969(7)0311

新米、野菜、手作り工芸品も人気。

④第2回高山ふるさと秋祭り【東市来町】11月23日(日・祝)



東市来町の高山地区には懐かしい古里の風景が広がる。

①雄大な八房川の清流を利用したマス釣り大会②新米餅つき大会③尾木場集落での里山散策④山間にある神の大岩「岩屋観音」の探索と農産物の収穫体験⑤かずらを使った籠などの手作りができる森林体験の趣向を凝らした5コースを準備。各コースとも定員になりしだい締め切る。

問い合わせ先 東市来町商工観光課 099(274)2111

大根いっぱい、元気いっぱい。

⑥第17回大根占だいこんジョギング大会【大根占町】12月7日(日)



大根干しは大根占町の冬の風物詩。

ジョギングコースの途中にはたくさんの干し大根行列が並ぶ。ファミリーコース(1km)、3・5・10kmコースとミニ駅伝コース(1区2km、2区0.5km、3区1.5km、4区1.5km、5区0.8km)がある。

申込締切は11月7日(金)まで

問い合わせ先 大根占町生涯学習課 0994(22)0517

かごしまイベントカレンダー

開催日	イベント名	場所	内容	問い合わせ先
⑧ 11月 9日(日)	歩こうよ!八重山ハイキング	郡山町八重山登山入口受付	標高676mの登山でさわやかな汗を流そう。スタンブラリーや頂上でのオラボコンテスト、大天狗・子天狗変身コーナー、イベント広場でのフリーマーケット、キャラクターショーもある。	郡山町商工会青年部 099(298)2435 郡山町企画振興課 099(298)2111
⑨ 11月10日(月)	天孫降臨御神火祭 <small>てんそんこうりんごしんかさい</small>	霧島神宮	霧島神宮本宮祭の後、日没になると御神火で1年間分の絵馬を燃やして国家安泰と大願成就を祈願。	霧島神宮 0995(57)0001
⑩ 11月21日(金) 25日(火)	第14回薩摩焼フェスタ	鹿児島市鴨池ドーム	県内の窯元が一同に集う。薩摩焼の展示即売、薩摩焼チャリティーオークションが行われる。人気のテーブルコーディネートでは四季折々のめでたさを薩摩焼を使って表現。	薩摩焼フェスタ実行委員会 099(292)5156
⑪ 11月22日(土) 23日(日・祝)	竹のふるさとみやんじょフェスタ	宮之城町総合体育館および運動公園一帯	名物の山太郎ガニや猪肉、野菜などが入ったちくりん大鍋の無料配布(2000食分)や焼酎試飲・銘柄当てクイズ、農林産物「青空市場」、フリーマーケットなどがある。	宮之城町商工観光課 0996(53)1111
⑫ 11月22日(土) 23日(日・祝)	2003ふれあいフェスタ inおおさき	大崎町ふれあいの里公園	今回は22日(土)の前日祭で「開運!なんでも鑑定団」を招致。23日(日)は子牛や電化製品の当たるユニークな大抽選会や豚汁の無料配布などがある。	大崎町企画財政課 0994(76)1111
⑬ 11月22日(土) 23日(日・祝)	曾木の滝公園もみじ祭り	大口市曾木の滝公園	祭りの期間中は曾木の滝をライトアップ。郷土芸能や和太鼓演奏、焼酎の振る舞いが行われる。また公園周辺には多くの出店が並ぶ。	大口市商工観光課 0995(22)1111
⑭ 11月23日(日・祝)	森のたから探しとウォーキング1万歩大会	財部町悠久の森	昨年は2500人が参加。紅葉の森の中では大道芸、ネーチャーゲームなども行われ家族連れなどでにぎわう。	財部町企画課 0986(72)1111
⑮ 11月23日(日・祝)	流鏝馬 <small>やぶさめ</small>	吹上町中原大汝牟遅神社 <small>おおなむぢ</small>	1538年に島津日新公の加世田城攻めが成功したため、流鏝馬を奉納するようになったといわれる。当日は弓道、剣道などの大会も同時開催。	吹上町社会教育課 099(296)2124
⑯ 11月23日(日・祝)	黒土祭 <small>くろつちまつり</small>	串良町平和公園	「太陽の大地と恵みをあなたに」を合言葉に行われる、地域に密着型の農業収穫祭。黒土大王コンテスト、農作物獲得クイズ、農畜産物直売などがある。	JA鹿児島きもつき農協串良支所 0994(63)2511
⑰ 11月23日(日・祝)	かんむりだけ山市物産展	串木野市冠岳コミュニティ広場	地元特産品の展示即売、田中星児ミニコンサート、長崎龍踊り披露などのイベントでにぎわう。	同実行委員会(串木野市商工観光課) 0996(33)5638
⑱ 12月25日(木)	奄美群島日本復帰50周年メモリアルイベント	名瀬小学校、おがみ山公園、奄美観光ホテルほか	日本復帰発祥の地記念碑除幕式をはじめ、未来シンポジウム、復帰記念の日集会・ちようちんパレードなどを行う。	奄美群島広域事務組合 0997(52)6032
⑲ 12月26日(金)	野田郷としの市そばまつり	野田町加工センター	その名のとおり1杯200円で手打ちそばが振る舞われる。毎年完売するほどの人気。野田町の特産品販売もある。	野田町経済課 0996(84)3111



- |        |        |               |
|--------|--------|---------------|
| 松山町 ①  | 郡山町 ⑧  | 吹上町 ⑮         |
| 蒲生町 ②  | 霧島町 ⑨  | 串良町 ⑯         |
| 川辺町 ③  | 鹿児島市 ⑩ | 串木野市 ⑰        |
| 東市来町 ④ | 宮之城町 ⑪ | 名瀬市 ⑱         |
| 牧園町 ⑤  | 大崎町 ⑫  | 野田町 ⑲         |
| 大根占町 ⑥ | 大口市 ⑬  | 大口市 ★<br>(紅葉) |
| 下甌村 ⑦  | 財部町 ⑭  |               |

※28～30ページで紹介している市町村の位置を表示しています。

## 鹿児島県全図



## 各離島への主なアクセス(所要時間)

### 鹿児島空港

- 種子島(約40分)
- 屋久島(約40分)
- 奄美大島(約55分)
- 喜界島(約1時間15分)
- 徳之島(約1時間5分)
- 沖永良部島(約1時間40分)
- 与論島(約1時間45分)



### 鹿児島港

- 種子島(約1時間35分)
- 屋久島(約2時間5分)
- 奄美大島(名瀬港)約11時間
- 喜界島(湾港)約11時間
- 徳之島(亀徳港)約15時間
- 沖永良部島(和泊港)約18時間
- 与論島(与論港)約20時間



※種子島・屋久島は高速船の所用時間

その他の定期船航路については

港湾課ホームページ  
<http://chukakunet.pref.kagoshima.jp/home/kowanka/cruise-net/index.html>

“会話を楽しみながらゆっくり味わえる”

## 「きのこソブーのマッチンテー」

〜第17回鹿児島県きのこ料理コンクール 一般の部優秀賞〜



## 私のアイデア料理

(受賞者のコメント)



一般の部優秀賞受賞者 (鹿児島市)

たなか たつこ  
田中 達子さん

主婦として、日々賢い節約を心がけ、物を大切にしています。料理では、食材を無駄にせず最後まで使い切るよう、同じ食材を使っていくつものメニューを作り、楽しんでます。

自宅に友人を招くときなど、冷蔵庫にある食材を使って新しいメニューを作ります。おいしいと興味を示してくれる友人に、作り方をアドバイスするときなどやりがいを感じます。

料理コンクールでは、過去数回受賞しましたが、そのたびに大きな喜びを実感できました。

料理は、盛りつけや器選び、テーブルの飾りつけ次第で一段と豪華になります。少なめの分量で多くの品数を、よくかんでゆっくり味わって食べると徐々に満腹になり、食べ過ぎを防げます。



※地域生産―地域消費の略語で、「地域で生産した農林水産物をその地域で消費する」という意味です。

県では、「地産地消」を基本とした健康で豊かな食生活を進めようと、県産の食材の特徴を活かした新しい料理コンクールを実施しています。

今回は、第17回鹿児島県きのこ料理コンクール一般の部で優秀賞を受賞した、「きのこソブーのマッチンテー」を紹介します。

## 材料 Recipe

### きのごレバーのマッチソテー

#### ◎材料(4人分)

**A**  
 乾しいたけ(水でもどす)・・・中2枚  
 生しいたけ・・・100g  
 エリンギ・・・100g  
 しめじ・・・50g  
 えのきだけ・・・50g

**B**  
 鶏レバー・・・100g  
 赤ワイン(甘口)・・・大さじ3  
 おろし玉ねぎ・・・大さじ1  
 おろしニンニク・・・大さじ1  
 ごはん・・・300g

※きのご類(A)は、鹿児島県産を中心とする国産を使用。

**C**  
 ちりめんじゃこ・・・25g  
 卵・・・1個  
 白ゴマ・・・大さじ3  
 バター・・・大さじ2 オリーブオイル・・・大さじ2  
 塩こしょう・・・少々 しょうゆ・・・大さじ1  
 砂糖・・・小さじ2 酢・・・大さじ1  
 コーンスターチ・・・大さじ1  
 ミックスナッツ・・・適宜  
 ピーマン・パプリカ(緑・黄・赤)・・・各1個  
 型(牛乳パック4cmカット側面のみ)・・・4個



きのご料理コンクール  
 一般の部優秀賞

## 作り方 Making

- 1 Aの材料を小ザク切りにする。(軸も利用する)
- 2 鶏レバーを血抜きして小ザク切りにし、Bで下味をつける。  
ちりめんじゃこを乾煎りしてごはんにCを混ぜ、4等分してサラダオイルをぬった型に入れて全体を少し押さえ(注)、オーブントースターで2分位加熱する。
- 3 フライパンにバターを熱して①を八分通り炒め、半量のしょうゆを加え、塩こしょうをして取り上げる。  
④の鍋に半量のオリーブオイルをたし、②の水気を切って一気に炒め、④を戻し入れて②の下味の残り汁を回しかけ、塩こしょう、残りのしょうゆ、砂糖、酢をふり入れて最後にコーンスターチを加えてゆるくまとめる。
- 4 ③の上に⑥をつめ、細かく刻んだミックスナッツをのせて器の上で型を抜く。
- 5 ピーマン、パプリカを1cm角に切って電子レンジで加熱し、残りのオリーブオイル、塩こしょうをふって⑥のまわりに盛りつける。



ここがポイント

(注)型を抜いたときにきれいな形になるよう、スプーンで角をしっかりとおさえる。

## ひとくちメモ

HITOKUCHI MEMO

ビタミン、鉄分を多く含むレバーを細かく切って入れました。調理するときのご類と同色になるので、苦手な方も違和感なく食べられます。昼食に、中華スープなどを添えてスプーンでゆっくりくずし、まぜながら食べるのがおすすめです。



林内に立てかけたほだ木に発育したしいたけ。

のは寒冷の中でじわじわと成長するので肉厚でやわらかく、うまみがあり1年で最もおいしいです。」と話してくれました。

曾於郡有明町の生産者中川式郎(なかがわしけい)さんは、「良いしいたけをつくるには、原木を適期に伐採することが重要で、木に含まれる水分量が最も適度で、栄養分が多い黄葉の時期を選んでいきます。しいたけは、農薬や化学肥料をまったく使用していないので安心して食べていただけます。また、秋冬のもの

原木しいたけの生産農家では、11月中旬ごろ伐採したクヌギなどの原木を、長さ約1mに玉切りし、菌をうちこんでほだ木(原木に菌糸が蔓延したものを)を作ります。翌年4月ごろから約1年半、ほだ木を野原や山中で伏せこみ、10月ごろしいたけが発育しやすいように林内で交互に立てかけます。約1週間〜1か月ぐらいで発育し始めたしいたけを、翌年4月ごろまで採取し、乾燥機で約20時間乾燥させると乾しいたけができます。

県内では主に原木栽培により、始良郡、曾於郡などで多く生産されています。

しいたけは、低カロリーでビタミンDや食物繊維などを豊富に含んでおり、独特のうまみを活かして幅広い料理に利用されます。

## 原木しいたけ 産地レポート

◎料理してくださった方 県食生活改善推進員連絡協議会 田淵信江さん TEL099(220)9791

# 無精比べむせうくらべ

昔、清水(国分市の北西部)に有名なふゆつころ(無精者)がいました。何をしても面倒くさがり、体を動かすことをおっくうがるのでした。あるとき、国分(国分市の中心地)にも自分と同じようなふゆつころがいると聞いて、ぜひ会って無精ぶりを比べてみたいものだと思いかけていきました。

途中でひとりの男に会いました。その男は笠をかぶって、なぜか口をあーんと開けています。清水の男は、「お前さんは腹が減つてるのじゃろう。わしは、腰に握りめしをさげておる。これをとって、食もいやんせ(お食べなさいよ)」と言いました。実は、自分自身も空腹で握りめしを食へようと思ったのですが、腰から取るのが面倒であったので、人によつてもらおうとしたのです。相手は、「いや、それをわざわざ取つて食うほどじゃれば、笠の緒を締めもんど(締めますよ)。緒がゆるうなつた



が、それを締め直すのが、こえたつで(難儀なので)口を開けておる」と答えました。これを聞いた清水の男は、思わず「うーん」とうなり、「お前さんが、国分のふゆつころ(無精者)ちゆう人じゃろ。さすがじゃな。わしは、清水のふゆつころと呼ばれております」と言いました。

そして、清水の自分の家に連れて来りました。座敷に上がってもらったところ、国分の男は礼儀正しくて、きちんと座っているのです。「ゆっくいしやはんか(ゆっくいしませんか)。なごうないやんせ(横になつてください)」とすすめたところ、国分の男は、「なごうないかたがこえて(横になるのが難儀だから)、おしとかしてくいやい押し倒してください)」と言いました。

清水の男は、あきれてこの人の無精にはとてもかなわんと思ったそうです。

(原話)国分市 木佐木忠「葛山民俗」十二号  
文/有馬英子 絵/二石綱夫